

国際セミナー

心理的援助要請に関する日伊比較

日時

2023年 **6月14日** 水
10:40～12:10

形式

対面開催 参加無料
(対象：本学学部生・
大学院生・職員の方)

場所

お茶の水女子大学
生活科学部本館-306室

講演内容

心理的な悩みを抱えた個人が積極的に心理的援助を求めることを、心理的援助要請(Help-seeking)という。心理的援助要請は、治癒への道の始まりである。心理的援助要請は、個人が所属する文化の影響を大きく受けると考えられる。この「文化」は何を意味するのだろうか？国籍や個人の伝統？安定した概念、あるいは想像以上に変化するもの？さらに、心理的介入を成功させるための前提条件である治療同盟 (Therapeutic Alliance) にも、文化の影響はあるだろうか？本セミナーでは、イタリアと日本における援助要請の比較を通して、援助要請態度と文化の関連について解説する。

※ 使用言語：日本語



Marco Montanari, PsyD
(モンタナーリ・マルコ先生)

職名：兼任教授, 臨床心理士
所属：Università Statale Sapienza
di Roma/ Clinica Casa Santa Rosa
(ローマ・サピエンツァ国立大学 /
カーザ・サンタ・ローザ病院)
専門：臨床心理学, 比較心理学,
オンライン教育

参加方法

以下のURLまたは右のQRコードから、参加申込を行ってください(締切6/13)。

<https://forms.gle/oh2id4REHjVyA1ur6>

お問い合わせ

人間発達教育科学研究所 事務局
(info-iehd@cc.ocha.ac.jp)

